



2021年4月1日  
社会福祉法人からしだね  
足立区立青井保育園

看護師

ご入園、ご進級おめでとうございます。“春”の語源は“晴れる = (芽が) 張る” 英語の“Spring”にも“植物が芽を出す”“原動力”という意味があるそうです。蓄えてきた新しい芽を出し、活動の原動力がわき出す！新しい1年がスタートするこの時季にはピッタリですね。春のパワーに包まれて、晴れやかに力強く毎日が過ごせるように、保護者のみなさんと一緒にサポートしていきたいと思ひます。まずは“早寝・早起き・朝ごはん”で規則正しい生活習慣を心がけましょう。今年もよろしくお祈ひします。

## 毎朝の健康観察を祈ひします



**目覚め**…いつも通り  
起きられましたか？



**食欲**…朝ごはんを  
食べられましたか？



**排便**…下痢や便秘に  
なっていませんか？



**顔色**…赤かったり  
青白かったりしませんか？



**鼻**…鼻水は  
出ていませんか？



…せきやくしゃみは  
出ていませんか？



**肌**…発疹は出ていませんか？

毎朝、子どもたちの様子を観察し、少しでも変化があればお知らせください。

## 健康診断のお知らせ

囑託医 角田 祥子医師 により

6月 3日(木) 全園児対象・各クラス順次  
春季健康診断 を行ひます。  
(幼児クラスは、プール前健康診断を含みます。)

当日は、脱ぎ着しやすい  
服装で祈ひします。



## 年間保健行事予定

- 6月 春季健康診断 (全クラス)
- 10月 秋季健康診断 (全クラス)
- ※ 歯みがき教室 (幼児クラス)
- ※ あだちっ子歯科健診 (全クラス)
- ※ 「ハロー6ちゃんクラス」(すいか組)  
(※ 実施日未定)

\*本日配布いたしました

年間予定行事表(訂正版)にも記載されています。

## お薬について

アレルギーや糖尿病などの慢性疾患以外、基本的に園での与薬は行っていません。

病院にかかる場合には、保育園に通っていることを伝え、処方回数を**1日2回**に変更できないかなど、担当医師に相談してみてください。

その他、薬に関してご不明な点やご相談がありましたら、園長・看護師にお問い合わせください。

また体調が回復しなかったり、服薬が必要な場合は、登録制で病児・病後児保育園を利用する方法もあります。事務室にお問い合わせください。



家庭で、具合が悪かったり、病気になる時は、**8時30分～9時15分**までに保育園にご連絡ください。その際、症状や状態についてもお知らせくださるようお願いいたします。

また、保育中に体調が悪くなった場合には、お迎えをお願いすることがあります。連絡先が変わる場合は、その都度、お知らせくださるようお願いいたします。



## 医務室でできること

### ●一時的な休養

体温を測ったり、ベッドで休養することはできます。

しかし、服薬させることはできません。

(アレルギーや糖尿病など、生命にかかわり正規の手続きをされた薬以外)

そのため、体温 37.5℃以上・下痢・嘔吐、また個別の訴え(疼痛・掻痒など)・不機嫌などでお迎えをお願いすることがあります。ご協力をお願いします。

### ●ケガの手当て

軽いケガの時は応急手当をします。

基本的には、流水で洗浄、必要に応じて絆創膏を貼付したり密閉療法などの手当てをしています。

経過観察が必要な場合もあり、ご家庭にもご協力をお願いすることがあります。

保健室(保育園)で手当てした場合も、ケガの状態をご確認ください。

また、ケガの程度によっては、ご家庭に連絡後、医療機関へ受診させて頂くことがあります。

